

令和7年度第2回グリーンアップおおいた推進会議

令和7年10月20日（月）10：00～11：30
トキハ会館 5 F ローズの間

次 第

- 1 開会
- 2 知事あいさつ
- 3 グリーンアップおおいた推進会議会長あいさつ
- 4 議事
 - ・「グリーンアップおおいたアクション」の推進について
- 5 報告事項
 - ・令和7年度「グリーンアップおおいたデイ」の開催について
- 6 閉会



グリーンアップおおいた推進会議 委員名簿

(敬称略)

	氏 名	所属等	役 職		氏 名	所属等	役 職
1	小山 正記	九重の自然を守る会	事務局長	11	関 莊一郎	公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター	理事長
2	山守 巧	特定非営利活動法人水辺に遊ぶ会	事務局長	12	矢野 真一郎	一般社団法人大分県産業資源循環協会	会長 株式会社レックス九州 代表取締役
3	渡部 順子	祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク関連団体	株式会社Kabosu Company	13	佐藤 嘉洋	大分県環境保全協議会	会員 株式会社熊野建設 代表取締役社長
4	須藤 智徳	立命館アジア太平洋大学	サステナビリティ観光学部教授	14	後藤 博子	大分県商工会女性部連合会	理事
5	矢野 雄士	株式会社大分銀行	地域創造部推進役	15	高田 徹	株式会社トキハインダストリー	総務人事部総務課長
6	杢本 明美	特定非営利活動法人チーム1.5おおいた	理事長	16	牧 達夫	公益財団法人大分県老人クラブ連合会	会長
7	小笠原 里歌	大分県地球温暖化防止活動学生推進員	立命館アジア太平洋大学2年	17	海原 明子	特定非営利活動法人国東市手と手とまちづくりたい	副理事長
8	鈴木 絢子	大分大学	理工学部助教	18	山本 裕子	特定非営利活動法人さわやか佐伯	理事長
9	永岡 壯三	大分県エネルギー産業企業会	企画運営委員長 大分石油株式会社 代表取締役	19	中内 信孝	大分市キャンプ協会	会長
10	佐藤 学	大分コンビナート企業協議会	会長 ENEOS株式会社 大分製油所長	20	原口 サトミ	グリーンアップおおいたアドバイザー	

令和7年度第2回グリーンアップおおいた推進会議 配席図

永岡壯三委員	佐藤学委員	関庄一郎会長	大分県知事	矢野真一郎委員	佐藤嘉洋委員
○	○	○	○	○	○

松本明美 委員 ○	
矢野雄士 委員 ○	
須藤智徳 委員 ○	
山守巧 委員 ○	
小山正記 委員 ○	
小笠原里歌 委員 ○ (オンライン出席)	

	○ 後藤博子 委員
	○ 高田徹 委員
	○ 牧達夫 委員
	○ 海原明子 委員
	○ 山本裕子 委員
	○ 中内信孝 委員
	○ 原口サトミ 委員

グリーンアップおおいた推進会議設置要綱

（設置）

第1条 本県の恵み豊かで美しく快適な環境を「守る」のみならず「活かして選ばれる」視点を加え、経済の発展も促す取組を進める「環境先進県おおいた」を目指す県民運動（以下「グリーンアップおおいた」という。）を推進することを目的とし、グリーンアップおおいた推進会議（以下「推進会議」という。）を設置する。

（所掌事項）

第2条 推進会議は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項を所掌する。

- （1）グリーンアップおおいたの推進に必要な取組の立案に関すること。
- （2）前号の取組を自ら実践しつつ、広く県民にも実践を呼びかけ、グリーンアップおおいたを唱導すること。
- （3）その他グリーンアップおおいたの推進に必要な事項に関すること。

（組織）

第3条 推進会議は、委員20人以内で組織する。

2 委員は、学識経験のある者、環境関係団体の代表者等の中から、知事が委嘱する。

（任期）

第4条 委員の任期は2年以内とする。ただし、再任を妨げない。

2 委員に欠員が生じたときは、知事が新たに補欠委員を委嘱することができる。補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（会長）

第5条 推進会議に、会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、推進会議を代表し、会務を総理する。

3 会長に事故があるときは、あらかじめ会長が指名する委員がその職務を代理する。

（顧問）

第6条 推進会議に顧問を置き、知事をもって充てる。

（会議）

第7条 推進会議は、会長が必要に応じて招集し、その議長となる。

2 会長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

（事務局）

第8、9条 省略

議事 「「グリーンアップおおいたアクション」の推進について」

環境問題を自分ごととして捉えて、環境に配慮した行動を実践していただけるように「脱炭素（大分県版カーボンニュートラル）」「資源循環」「環境保全」の分野から県民の皆さんに特に取り組んでもらいたい事項を令和6年度グリーンアップおおいた推進会議で決定。

	ステップ1	ステップ2
脱炭素	こまめな消灯などに取り組み、家電の買い換えはLEDなど省エネ型にしよう	九州エコファミリー応援アプリ「エコふぁみ」を使ってエコライフを始めよう
	宅配は確実に受け取れる配送日時と場所（コンビニ、置き配含む）を指定しよう	都合が悪くなったら、事前に宅配事業者へ変更の連絡をしよう
	健康アプリ「あるとつく」を使って徒歩で出かけよう	自転車（シェアサイクル含む）、公共交通機関を利用しよう
資源循環	食品トレイ・ペットボトルを分別しよう	食品トレイ・ペットボトルをスーパーの回収箱に持っていこう
	環境ラベルのついた商品を探してみよう	環境ラベルのついた商品を選んで買おう
	買い物前には冷蔵庫をチェックしよう	賞味期限の短いものから買って、食べよう
環境保全	ごみは持ち帰ろう	ごみ拾いなど環境保全活動に参加しよう

議事 「「グリーンアップおおいたアクション」の推進について」／脱炭素①・九州エコファミリー応援アプリ「エコふあみ」

省エネ、省資源など地球環境にやさしい活動に取り組む県民の皆さんを支援する九州 7 県の公式アプリ。
 200ポイント貯まると電子マネーなどが当たる抽選に参加可能。
 ⇒ 9/30時点の登録者は前年比1,542名増の6,638名、参加者に延べ1,968,092ポイントを付与。

九州エコファミリー応援アプリ
 KYUSHU ECO FAMILY
エコふあみ
 ECO FAMI
 無料!!
 環境にやさしい活動に取り組み、
 ポイントを貯めよう!
配信中!!
 エコふあみ 検索
 スマホから簡単登録!
 「九州エコファミリー応援アプリ(エコふあみ)」は、省エネ、省資源など
 地球環境にやさしい活動に取り組む県民(エコファミリー)の活動を
 応援する九州7県公式の環境アプリです。
 九州7県のキヤラクターたちと一緒に、地球環境にやさしい活動に取り組み、
 ポイントを貯められます。ポイントが貯まると抽選に参加でき、
 1,000円分のデジタルギフトが当たります。

【お問い合わせ先】
 福岡県 福岡県環境部 環境保全課 TEL:092-643-3356
 佐賀県 佐賀県環境部 環境保全課 TEL:0952-25-7079
 長崎県 長崎県環境部 環境保全課 TEL:095-895-2512
 熊本県 熊本県環境部 環境保全課 TEL:096-333-2264
 大分県 大分県環境部 環境保全課 TEL:097-506-3033
 宮崎県 宮崎県環境部 環境保全課 TEL:0985-26-7084
 鹿児島県 鹿児島県環境部 環境保全課 TEL:099-286-2586

**「エコふあみ」は地球にやさしく
 お得な機能がたくさん!**

- エコ記録** 電気使用量等の記録ができます。記録を行うことでポイントがゲット!
- 毎日エコチェック** 毎日にやさしい行動にチェックを付けるとポイントがゲット!
- ポイントの貯め方** イベントや環境SNSでの投稿などでポイントがゲット!
- ポイントを使う** 貯めたポイントで抽選に参加できます。当選すると素敵なプレゼントがもらえます!
- 九州の風景** キャラクターたちが各地の名所を巡ります。
- マップ情報** 環境イベントやエコふあみ協賛店、環境スポットなどの情報が表示されます。
- 最新のお知らせ** 最新のお知らせが表示されます。且よりな情報があるかも!
- グラフ** 電気使用量等をグラフで表示して、一目で比較できます。
- 応援バスポート** エコふあみ協賛店で買い物をするだけでバスポートが表示されます。

アプリの利用方法

- 1 アプリをダウンロード**
 QRコードをスキャンしてダウンロード。
 App Store / Google Play
- 2 エコファミリーに登録**
 必要事項を入力して登録完了。
- 3 地球にやさしいことをしてポイントを集める**
 例えは
 ●環境にやさしい行動を毎日チェック
 ●電気使用量等を記録
 ●環境イベントに参加
 ●エコふあみ協賛店のご利用
- 4 ポイントが貯まったらプレゼントをもらおう!**
 1,000円分のデジタルギフトを抽選でプレゼント!

giftee Box
 amazon, POINT, U-PASS, PRONTO, GODOVA
 ※その他人気商品から選べます!

「県独自くじ」も実施中!
 県産品などがあつきます!

○6/13～7/13にかけて、60ポイントで「玖珠米 5 kg」、10/1から「おおいた和牛サーロインステーキ」が当たる抽選に参加できる特別キャンペーンを実施、TV CM等で重点広報

○Instagram広告により県内の若年者に「エコふあみ」を周知

○グリーンアップおおいた実践隊に環境保全活動参加者へポイントを付与するためのQRコード入りPOPを配布

➢ 付与ポイント：50pt／回
 ※月1回まで

議事 「「グリーンアップおおいたアクション」の推進について」／脱炭素②・宅配 1 回受け取りキャンペーン ※今後実施予定

○ 宅配便の再配達を減らすことでCO₂排出量削減とドライバーの働き方改善につなげるため、置き配サービスや宅配ロッカーを利用した方に「エコふぁみ」ポイントを付与。

⇒ 年末の物流繁忙期となる12月の「宅配 1 回受け取りキャンペーン」実施に向けて準備中。

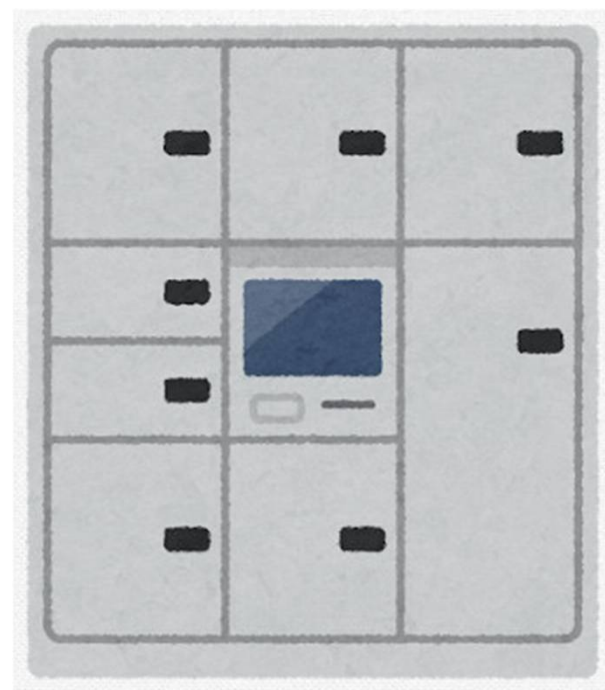
○置き配で荷物を受け取った様子を撮影した写真を「エコふぁみ」で送付

➤ 付与ポイント：30pt／回 ※月1回まで



○宅配ロッカーの内側に貼付したQRコードを「エコふぁみ」で読取

➤ 付与ポイント：20pt／回 ※月2回まで

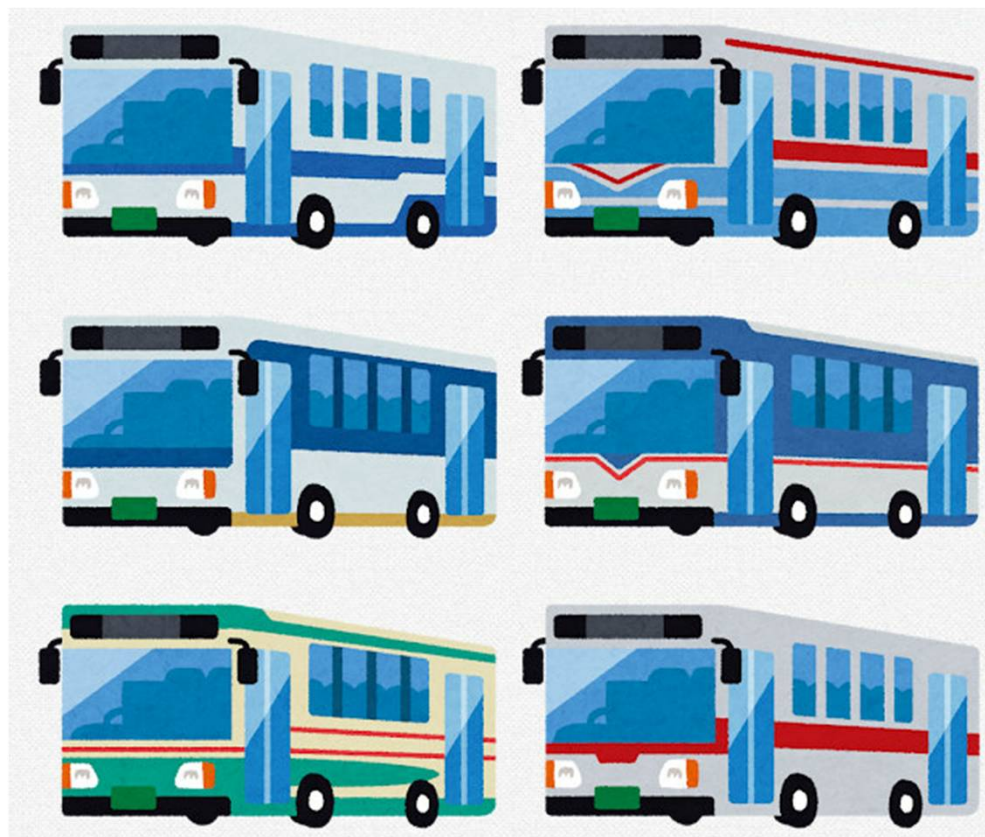


議事 「「グリーンアップおおいたアクション」の推進について」／脱炭素③・公共交通（路線バス）利用促進キャンペーン

- 移動時のCO₂排出量を削減するとともに、公共交通機関（路線バス）に親しむ機会を提供するため、小・中学生を対象とした夏休み乗り放題定期券を購入した方に「エコふぁみ」ポイントを付与。
⇒ 7月に定期券販売事業者へQRコードを配布、675名にポイントを付与。

○夏休み乗り放題定期券を購入した際に窓口で提示されたQRコードを「エコふぁみ」で読取

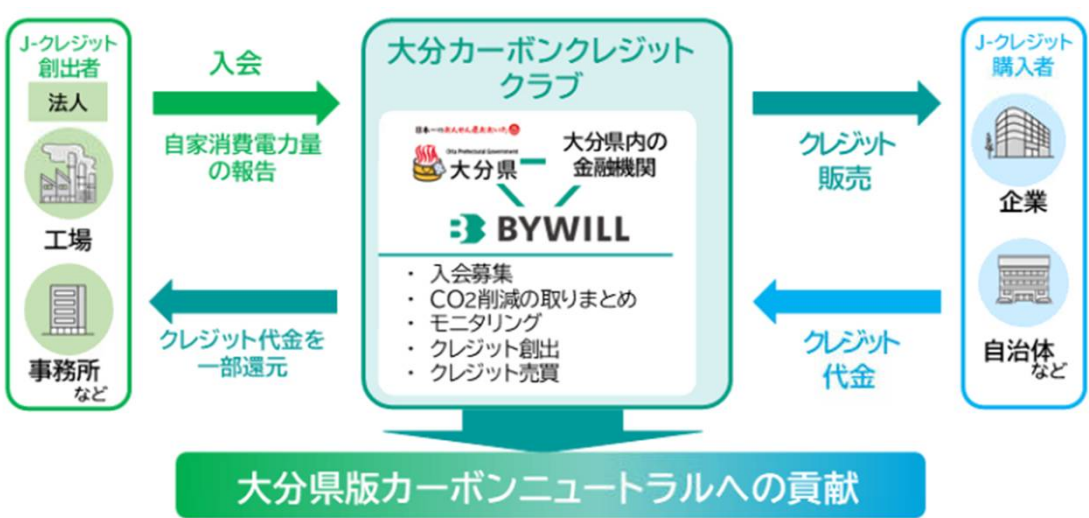
➤ 付与ポイント：20pt



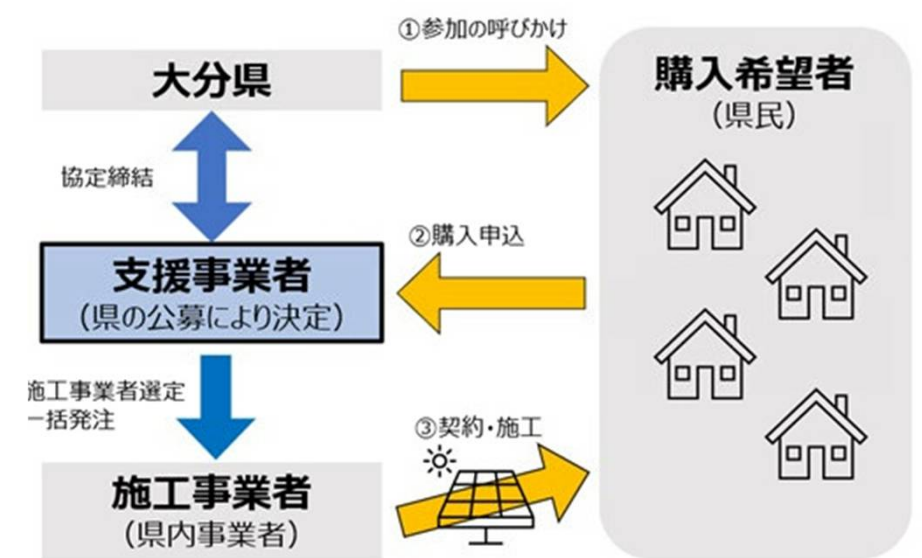
議事 「「グリーンアップおおいたアクション」の推進について」／脱炭素：関連した取組

○ 脱炭素に向けた県民・事業者の取組を後押しするため、県民向けに「太陽光発電設備や蓄電池の共同購入」、事業者向けに「J-クレジットの創出支援」を新たにスタート。

○ 9月に(株)大分銀行、大分県信用組合、(株)バイウィル(東京都)と連携、県内企業が導入した太陽光発電によるCO₂削減価値をまとめて「J-クレジット」にする「大分カーボンクレジットクラブ」を立ち上げ、会員募集を開始。



○ アイチューザー(株)(東京都)と連携、太陽光発電設備や蓄電池の購入希望者を募り、一括して調達することで、スケールメリットを活かした価格低減を促し、太陽光発電設備等導入時の初期費用の低減を図る取組を5月に開始、**469名が参加**。



議事 「「グリーンアップおおいたアクション」の推進について」／資源循環①・食品トレー・ペットボトル回収協力店

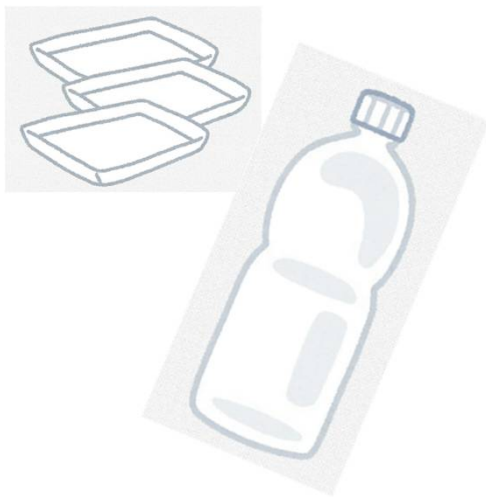
○ 県内のスーパー、コンビニエンスストア203店舗に設置した回収箱に食品トレー・ペットボトルを持参した方に「エコふぁみ」ポイントを付与。

⇒各店舗にQRコード等を設置、4～9月で延べ23,617名にポイントを付与。

○店頭の食品トレー・ペットボトル回収箱に貼付・掲示したQRコードを「エコふぁみ」で読取
(回収協力事業者)

：イオン九州(株) 22、(株)イズミ 3、(株)Aコープ九州 11、
グリーンコープ生活協同組合おおいた 9、(株)サンライフ 4、
(株)サンリブ 31、生活協同組合コープおおいた 6、
(株)トキハインダストリー 21、(株)マルキョウ 5、
(株)マルミヤストア 35、セブン-イレブン 56)

➤ 付与ポイント：20pt／回 ※月2回まで



※大分県HP

「食品トレー・ペットボトルを
回収しています！」



(トキハインダストリー豊後高田店)

議事 「「グリーンアップおおいたアクション」の推進について」／資源循環：関連した取組

- 大分県廃棄物等再資源化促進事業費補助金（補助率 1 / 2 以内・上限150万円）を活用した、九州油脂事業協同組合（大分市）及び（株）マイカン（大分市）による、リサイクルを前提とした「家庭から出る廃食油の回収体制の構築」を支援。
- 県内のデパート、スーパー等30個所に廃食油回収BOXを設置し、廃食油を持参した方に「エコふぁみ」ポイントを付与。

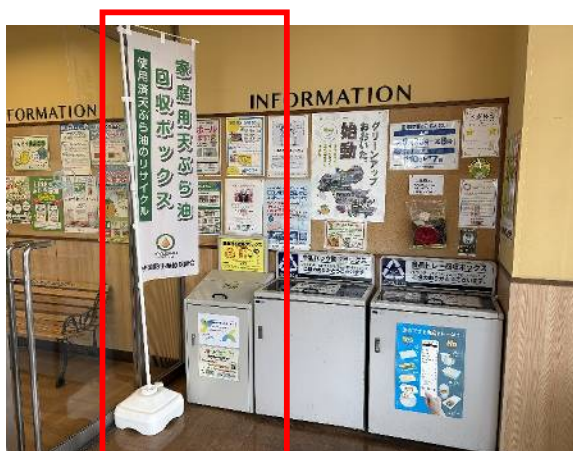
○店頭の廃食油回収BOXに貼付・掲示したQRコードを「エコふぁみ」で読取

（回収協力事業者

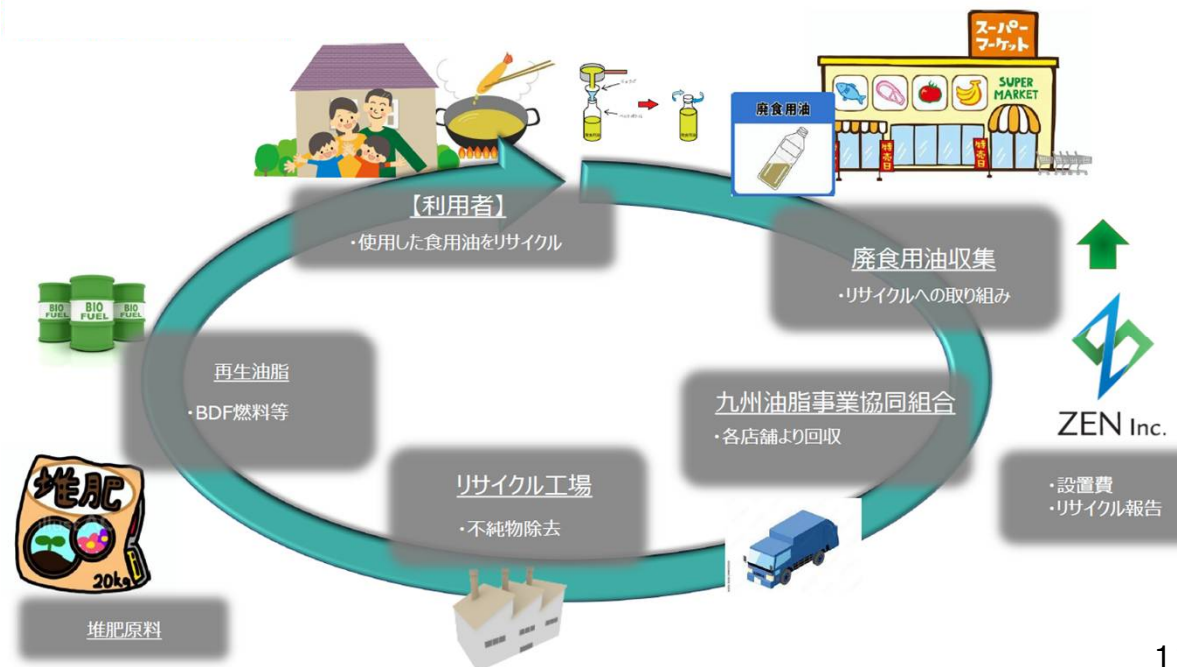
：イオン九州（株）7、グリーンコープ生活協同組合おおいた4、（株）トキハ1、（株）トキハインダストリー5、（株）マルミヤストア7、その他6）

➤ 付与ポイント：20pt／回
※月2回まで

※九州油脂事業協同組合HP
「家庭からの廃食油回収を
開始」



（トキハインダストリー豊後高田店）



議事「グリーンアップおおいたアクション」の推進について／資源循環②・環境ラベル学びキャンペーン

- 環境に配慮した商品を選択する習慣を身に付けていただけるよう、夏休み期間の小学4～6年生を対象に、エコマーク等の環境ラベルの収集にチャレンジする取組を実施。
⇒ 7月に各小学校を通じて27,627名の児童へ台紙を配布、249名が取組に参加。

- 夏休み前に小学4～6年生に台紙を配布、購入した商品の環境ラベル4つを貼付した台紙を撮影して電子申請で応募いただいた全員に図書券を進呈



グリーンアップおおいた 環境ラベル学びキャンペーン

～環境ラベルを集めて応募しよう！～

環境ラベルを4つ集めて応募してくれた小学4年生～6年生に500円分の図書カードNEXTをプレゼントします！

環境ラベルってなに？

○環境に優しい製品であることを知らせるマークのことだよ！

環境ラベルがついた製品を買うことは、地球環境を大切にすることにつながるよ！

【環境ラベル一例】 ○他にもたくさんラベルがあるよ！



エコマーク
(ノートやペンに付いているよ)



グリーンマーク
(トイレトーパーやノートについているよ)



バイオマーク
(お菓子の袋についているよ)

その他

- ・図書カードNEXTの発送は、10月頃を予定しております。
- ・応募に際して不正等が発覚した場合は、応募を無効としますので、ご注意ください。

<問い合わせ先>
大分県生活環境部環境政策課企画・環境政策班 TEL：097-506-3036

応募方法

以下の台紙に4種類の環境ラベルを貼り、必要事項を記載のうえ、写真を撮って電子申請にてご応募ください。
※台紙に貼ることができない環境ラベルは、台紙のラベル欄にイラストで描いてください。
※環境ラベルは、環境省HPの「環境ラベル等データベース」を参考にしてください。

応募期間
令和7年7月21日（月）～8月31日（日）

送付先

電子申請にてご応募ください。
※応募の際に記載いただいた個人情報は、図書カードNEXTの発送に限り使用します。

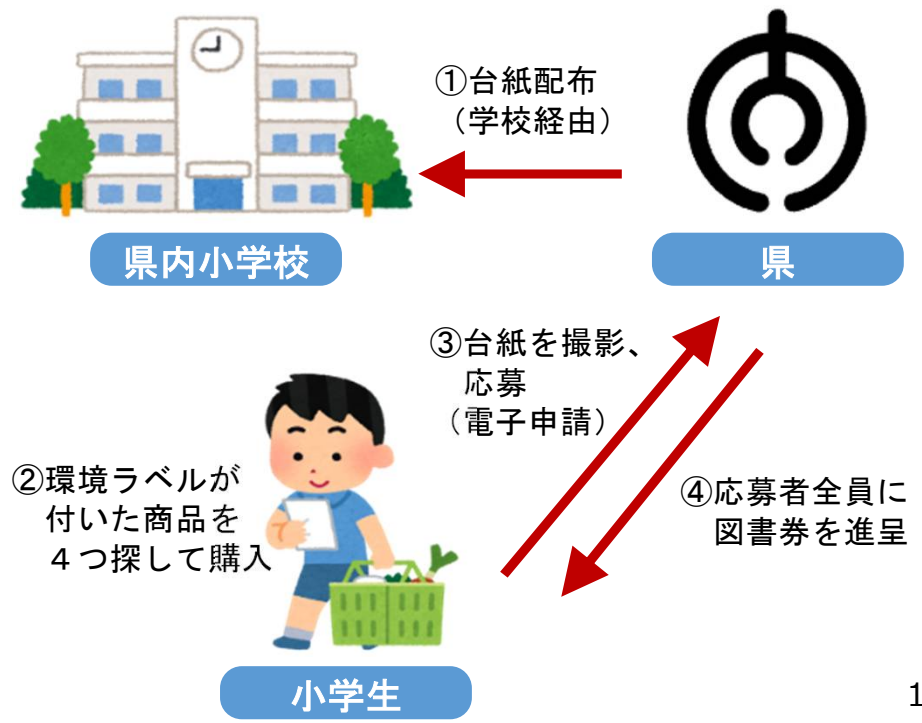


<環境省HP>



<電子申請>

【台紙】	
①ラベル名	①ラベル名
②ラベルがついていた商品名	②ラベルがついていた商品名
③ラベルの特色 (環境省のHPで調べてね)	③ラベルの特色 (環境省のHPで調べてね)
①ラベル名	①ラベル名
②ラベルがついていた商品名	②ラベルがついていた商品名
③ラベルの特色 (環境省のHPで調べてね)	③ラベルの特色 (環境省のHPで調べてね)



議事 「「グリーンアップおおいたアクション」の推進について」／資源循環③・食品ロスの削減

- 売れ残りや食べ残し、賞味期限切れなど、本来食べられるのに捨てられてしまう「食品ロス」の削減を推進するため、「食べきり・てまえどりキャンペーン」等を展開。

⇒ ポスター2,000部・POP1,500部を作成し、九州食べきり協力店・応援店等475店舗へ配布。

○食べきり・てまえどりキャンペーン

- ・ 外食時の食べ残しを減らす「食べきり運動」、販売期限の迫った商品を積極的に選ぶ「てまえどり運動」を推進するポスターやPOPを店舗等に掲示。

○九州食べきり協力店・応援店の募集・利用

- ・ 食べ残しを減らすための取組に協力する飲食店を「食べきり協力店」、家庭での食材食べきりに協力する小売店を「食べきり応援店」をホームページ等で広く紹介。

(登録数：協力店・累計443、営業中312／応援店：累計169、営業中154)

○おおいた30・10（さんまる・いちまる）運動

- ・ 宴会等の乾杯（開始後）30分と終了前10分は、席を離れず食事を楽しみ、食べ残しをなくそうという運動。宴会シーズンにYoutube等SNSでの呼びかけを行う。

○県内一斉フードドライブの実施

- ・ 家庭で食べる予定のない食品を持ち寄り、フードバンクなどを通じて食品を必要とする人々に寄付する活動「フードドライブ」を県内一斉で実施。

○食品ロス削減推進サポーター研修

- ・ 食品ロスの問題を「我が事」として捉え、行動に移すことを促進するため、地域で推進的な役割を担う人材を育成する。（5月12日に立命館アジア太平洋大学で学生172名を対象に実施。うち154名がサポーター登録申請予定。）



議事 「「グリーンアップおおいたアクション」の推進について」／環境保全・県民参加を促進する取組

○ グリーンアップおおいた実践隊が子どもたちを対象とした環境教育や域外の方々に「学び」等の価値をプラスした環境保全活動を実施、グリーンアップおおいたへの県民参加を促進。
⇒ 7～11月に8団体が16件の活動を企画・実施、10/12実施分までで672名の県民が参加。

○環境保全活動にした際に主催団体から提示されたQRコードを「エコふぁみ」で読取

➤ 付与ポイント：50pt

実施日	実施内容	主催団体
7/26、8/22、9/13	山国川での環境教育に併せて、沢登りやSUP、森林浴、防災食づくり等の体験機会を提供 【「山国川こども隊」隊員ノート・バッジを進呈】	テンポラリー耶馬溪（中津市）
8/8、10/19	食品ロスや海岸ごみに関するワークショップに併せて、食品リサイクル工場の見学、ホットドッグ作りの体験機会を提供 【県の特産品を活用した記念品を進呈】	NPO法人チーム1.5おおいた（大分市）
8/11、11/15	環境美化活動や海ごみ問題に関するDVD鑑賞に併せて、SDGsカードゲーム等の体験機会を提供 【kids環境リーダー任命証、臼杵の海と山のお土産等を進呈】	うすき生活学校「Musubi」（臼杵市）
8/17	地球温暖化対策講座や自然観察会に併せて、地元音楽家による地球を感じる音楽ライブ等を実施 【自作した竹製マイカップ・マイ皿・マイ箸等を進呈】	NPO法人アースデイ中津（中津市）
10/11・12	元放置竹林の場所で間伐した竹や木草など自然資源を使った工作会や体験会を実施 【自作した竹工芸作品を進呈】	山のカケラ（杵築市）
10/25	ごみ減量等に関する環境教育に併せて、植林活動を実施 【記念品を進呈】	（一社）大分県産業資源循環協会青年部（大分市）
11/3	高尾山自然公園での環境教育に併せて、環境に配慮した「魔法のかまど」でおにぎり作りを実施 【昼食（おにぎりとお土産野菜の汁物）の提供等】	（公社）ガールスカウト大分県連盟（大分市）
11/21・25・27・28	みどりの雑学集を使ったクイズやドングリを使ったゲームに併せて、落ち葉遊びや落ち葉プール等の体験機会を提供 【落ち葉プール体験等を提供】	NPO法人アイラブグリーンン大分（大分市）

議事 「「グリーンアップおおいたアクション」の推進について」／環境保全：関連した取組

○ 祖母・傾・大崩ユネスコエコパークエリアの自然や伝統・食文化を体感してもらうことで、地域資源の価値への理解拡大と、地域への来訪者の増加を目指してスタンプラリーを実施

- ・「ユネスコエコパーク」は、生態系の保全と持続可能な利活用の調和を目的として1976年にユネスコが開始した事業
- ・「世界遺産」が手つかずの自然を守ることを原則とする一方、ユネスコエコパークは自然と人間社会の共生が目的
- ・祖母・傾・大崩（おおくえ）山系周辺地域（6市町：佐伯市宇目、竹田市、豊後大野市、延岡市、高千穂町、日之影町）は、平成29年6月登録

※特設サイト

「祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク 体感スタンプラリー」



祖母・傾・大崩ユネスコエコパークの
自然・文化体験で
「一緒に思い出をつくらう！」

祖母・傾・大崩
ユネスコエコパーク
体感スタンプラリー
スタンプを集めてお宝ゲット!!

令和8年2月28日(土)まで

佐伯市宇目
竹田市
豊後大野市

ユネスコエコパーク
佐伯市宇目
ユネスコエコパーク
竹田市
ユネスコエコパーク
豊後大野市

グレートジャーニー・スブラッシュクエスト

令和8年2月28日(土)まで
応募締切 令和8年2月28日(土)消印有効

※イラストはイメージです。

上級コース
スタンプを3市で各1個以上、
合計6個のスタンプを取得
エコパークグッズ
詰め合わせ
抽選で
50
名様

初級コース
2市以上で各1個以上、合計3個以上のスタンプを取得
祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク
ブランド認証品
3,000円相当
抽選で
50
名様

中級コース
3市で各1個以上、合計4個以上のスタンプを取得
祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク
ブランド認証品
5,000円相当
抽選で
25
名様

議事「グリーンアップおおいたアクション」の推進について／前回会議における主な意見と対応状況

No	発言者	委員意見	対応状況
1	矢野委員	「エコふぁみ」を子どもや企業の方にも広げていけるとよい。ポイントが付与される行動がどれだけ環境に役立っているかが分かるようになったり、企業にとってのメリットがあると広がるのではないかな。	小学校や商工団体の協力を得て、まずは小学生や企業にちらしの配付を実施。
2	松本委員	「グリーンアップおおいた地域推進会議」の構成は、保健所や市町村となっていて教育部門が入っていないので、ぜひ教育部門を入れて欲しい。	構成メンバーに各教育事務所を追加。
3	佐藤(嘉)委員	「環境ラベル学びキャンペーン」は、非常にいい取組だと思うが、他人が集めたラベルで申請することもできる。不正対策も必要になるのでは。	まずは申請しやすさを優先して実施し、状況を見ながら対応を検討。
4	永岡委員	企業の行動変容を促す取組の強化が必要。おおいたグリーン事業者認証制度だけでなく、企業が「グリーンアップおおいた」に貢献できるような取組を増やして欲しい。	企業の太陽光発電をクレジット化する「大分カーボンクレジットクラブ」の取組を9月から開始。排出削減目標と金利が連動する融資制度の枠組みも準備中。
5	小笠原委員	別府は観光地として有名だが、観光地に向かうバスはまだディーゼル車。バスのEV化を進めることで、自然志向の観光客に選ばれる観光地にもなり得るのではないかな。	EVバスの導入を支援するため、県独自の補助制度を設けている。
6	山守委員	脱炭素に加え、生物多様性についても企業の関心が高まってきている。環境保全関係の「グリーンアップおおいたアクション」は、ごみ拾いに関するものしかないなので、自然環境の素晴らしさを伝えていけるようなアクションがあるといい。	「アクション」見直しのタイミングで検討。

グリーンアップおおいたの県民参加促進に向け、
1 「アクション」の更なる浸透をいかに進めるべきか

	ステップ1	ステップ2
脱炭素	こまめな消灯などに取り組み、家電の買い換えはLEDなど省エネ型にしよう	九州エコファミリー応援アプリ「エコふぁみ」を使ってエコライフを始めよう : P 6～8、10、11、14
	宅配は確実に受け取れる配送日時と場所（コンビニ、置き配含む）を指定しよう : P 7	都合が悪くなったら、事前に宅配事業者へ変更の連絡をしよう : P 7
	健康アプリ「あるとつく」を使って徒歩で出かけよう	自転車（シェアサイクル含む）、公共交通機関を利用しよう : P 8
資源循環	食品トレイ・ペットボトルを分別しよう : P10	食品トレイ・ペットボトルをスーパーの回収箱に持っていこう : P10
	環境ラベルのついた商品を探してみよう : P12	環境ラベルのついた商品を選んで買おう : P12
	買い物前には冷蔵庫をチェックしよう : P13	賞味期限の短いものから買って、食べよう : P13
環境保全	ごみは持ち帰ろう : P14	ごみ拾いなど環境保全活動に参加しよう : P14

グリーンアップおおいたの県民参加促進に向け、
2 来年度、特に注力すべき「アクション」は何か

	ステップ1	ステップ2
脱炭素	こまめな消灯などに取り組み、家電の買い換えはLEDなど省エネ型にしよう	九州エコファミリー応援アプリ「エコふぁみ」を使ってエコライフを始めよう
	宅配は確実に受け取れる配送日時と場所（コンビニ、置き配含む）を指定しよう	都合が悪くなったら、事前に宅配事業者へ変更の連絡をしよう
	健康アプリ「あるとつく」を使って徒歩で出かけよう	自転車（シェアサイクル含む）、公共交通機関を利用しよう
資源循環	食品トレイ・ペットボトルを分別しよう	食品トレイ・ペットボトルをスーパーの回収箱に持っていこう
	環境ラベルのついた商品を探してみよう	環境ラベルのついた商品を選んで買おう
	買い物前には冷蔵庫をチェックしよう	賞味期限の短いものから買って、食べよう
環境保全	ごみは持ち帰ろう	ごみ拾いなど環境保全活動に参加しよう

報告事項「令和7年度「グリーンアップおおいたデイ」の開催について」

高校生や大学生、20代の方々などに強く訴求できるよう、大学生が企画段階から参加し、そのアイデアをベースとしたコンテンツを盛り込むことで、県民が環境問題を自分ごととして捉える機会とするとともに、行動変容の契機としていただくために開催するイベント。

○日時： 令和7年11月29日（土）10:30～15:00

○会場： トヨタカローラ大分 祝祭の広場

○大学生のアイデアをベースとしたコンテンツ：

（1）インフルエンサー「幸 巴（ゆき ともえ）」トークライブ

- ・ SNS総フォロワー180万人超、特に若い世代に人気の大分県在住のインフルエンサーを招き、普段実践しているエコ活動に関するトークライブを実施。

（2）「ハローキティ」ステージショー

- ・ 国内外で人気のハローキティと一緒にSDGsを学べるステージショーを実施。

（3）エコしてる！？ビンゴゲーム

- ・ 「グリーンアップおおいたアクション」の実践等につなげる、来場者参加型のビンゴゲームを実施。ビンゴ成立時には割引商品券等の景品を進呈。

（4）クリスマスオーナメント制作・飾り付け

- ・ 来場者が不用品をリメイクして制作したクリスマスオーナメントを飾り付け、フォトスポットとしてSNSで拡散してもらうことで本イベントをPR。

○その他： JR大分駅“グリーンイルミネーション”、まちなかごみ拾いチャレンジ等を実施予定



昨年度のグリーンアップおおいたデイの様子

●昨年度のグリーンアップ
おおいたデイ
「ダイジェストムービー」

